

わたしたち、社会福祉法人玉柏会は、地域社会の中で「ともに生きる」ことによる「しあわせ」を目指していきます。



玉 柏 会



『パレットの会』の皆様、長い間ありがとうございました。 ~2017.7.23 奉仕活動にて~

<特集> 『楽しい家族旅行』
~ランチぐるめコースと一泊コース、
4つのコースに分かれて行ってきました~

目 次

理事長より「地域と共に生きる ~共生(ともいき)~」	2
令和2年4月開始 新規事業紹介「オークリーブス」	3
第45回 創立記念式典 / かどまつ / 央原荘へようこそ	4
愛護ギャラリー / 職員研修報告	5
特集 : 央原荘(家族旅行)	6
みずず事業所/かしわ寮 活動報告 すずちゃんのひとり言	7
新東名 新清水PA / 職員・ご利用者紹介 / 相談支援	8

 **社会福祉法人 玉柏会**

**本部 央原荘 みずず
かりん かしわ寮 すずらん**

〒424-0301

静岡県静岡市清水区央原362番地

☎054-394-0311 FAX 054-394-0312



「地域と共に生きる ～共生(ともいき)～」

昨年12月23日の毎日新聞朝刊の1面に、「障害者施設反対68件」という記事が掲載されました。住民の反対で建設できなくなったり、建設予定地の変更を余儀なくされたりしたケースが、過去5年間に少なくとも全国21都道府県で計68件起きていたという内容です。対象の施設は、グループホームなどの入居施設、就労や発達障害支援など通所施設、放課後等デイサービスなどの障害児施設でした。反対理由は、障害者を危険視、住環境の悪化、説明不十分などでした。なんと悲しい現実でしょう。

平成28年の津久井山ゆり園の悲惨な事件を起こした植松被告の公判が始まりましたが、彼の優性思想による障害者差別は何等変わる事はありません。又、LGBT者に対する生産性ナシ発言をした杉田衆議院議員は、性懲りもなく夫婦別姓問題で、「だったら結婚しなくて良い」と国会で野次を飛ばしました。私達は生きづらさを抱えつつも自立を目指し懸命に努力している人達や、その小さな変化に喜びを感じずる支援員の日常活動を良く知っています。私達はこのような事実を正確に伝えていく役割を果たしていかなければならないと思います。最近NHKのEテレのハートネット番組では、積極的な当事者参加が数多く見られ、東京パラリンピック関連のTV番組も増えています。事実を知らない事による偏見・誤解・思い込みが、差別や虐待・いじめにつながります。地域への発信をもっともっと強めていきます。



社会福祉法人玉柏会
理事長

海野和雄

玉柏会では、創立以来45年間先人の努力で地域の皆様との交流を深めてきました。それが良き伝統となり、穴原小島地区でも、岡町清水地区でも、時代に合った活動を継続しています。地域のイベントへの参加だけでなく、法人の祭りへの地域の皆様の参加も恒例のものとなり、防災訓練や清掃活動、福祉セミナーの共催、古紙回収等年々ご利用者と地域の接点は増え続けています。接点が増えれば、お互いの理解がどんどん進むことを実感しています。

玉柏会では、本年4月に新事業として「放課後等デイサービス」を起ち上げます。従来は成人を対象に入所施設、就労施設、通所施設を運営してきましたが、二次障害や障害の重度化を予防すべく、学童や幼児の障害児療育分野に挑戦することに致しました。場所は、南岡町の梅蔭寺に隣接する建物で定員10名でスタートします。岡町地区は、玉柏会みずずと永年交流を深めさせて戴いている地域で、冒頭の記事のようなことはなく、地域のご理解に心から感謝しています。最後に玉柏会の職員行動基準の法人の理念「共生(ともいき)」をご紹介します。

障害の有無にかかわらず、誰もが相互に理解し合い、支え合い、また人格と個性を尊重し合い、地域社会の中で、よりよく生きていこう という考えです。その理念のもと、私達は「障害を持つ方々の自立としあわせ」を目指していきます。

放課後等デイサービス 「オークリーブス」

当法人は、成人を対象とした施設を運営しておりますが、本年4月より、新規事業として障害児分野へ進出致します。

障害児を対象とした事業所を立ち上げる背景には、地域においてここ数年、若年層を含め、障害が重度化したご利用者が増加していることがあげられます。

関係者からヒアリングしたところでは、重度化する原因のひとつに、乳幼児期から児童期における不適切な支援があると思われます。それらを生む要因としては、児童期における早期発見の遅れや療育サービスの供給不足、支援者の専門性の不足、さらに関係者間の連携不足や保護者対応の不備等、様々なものがあると考えられますが、それらが適切に行われていれば、児童期から成人期における重度化を進行させることなく、ご本人や保護者の方々のその後の生活がよりよいものになっていたのではないか、と多くの職員が感じていました。

そのような思いから、乳幼児、児童期から成人期に至るまでの継続した適切な支援を実施するため、障害児分野へ事業を拡げていきます。

4月からは、その第一ステップとして、清水区南岡町に新しい事業所を立ち上げ、放課後等デイサービス事業と、家庭の養育のための保護者を対象としたペアレントトレーニングを開始する予定です。

その名称は「オークリーブス(OAK LEAVES)」です。これは「柏の葉」を英訳したものです。「柏」は玉柏会の象徴の樹木であるとともに、柏は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、「途切れない」「継続する」という意味も表しています。

玉柏会は、これから児童期から成人期に至るまでの継続した支援を目指してまいります。

(常務理事 濱崎宣雄)

鈴木與平名誉理事長より 木版画をご寄贈いただきました



鈴木與平名誉理事長より第45回創立記念日を記念して、式典当日、木版画をご寄贈いただきました。この木版画は静岡市ご出身の木版画家である牧野宗則様と風鈴丸様の合作で、タイトルは『STAND BY ME』です。

色あざやかな富士山を中心に、『いつも ぼくらを あたたかい たいようのひかりが てらしてくれますように』とのメッセージが添えられています。私たち職員も、ご利用者にいつも寄り添う存在であり続けたいと思います。ありがとうございました。



放課後等デイサービス

オーク リーブス

《所在地》

〒424-0932

静岡市清水区南岡町 3-7

(梅蔭禅寺 梅花幼稚園すぐとなり)

《お問い合わせ電話番号》

054-394-0311 (本部)

— 玉柏会通信 —

第45回 社会福祉法人玉柏会 創立記念式典

12月1日



「第45回創立記念式典 を終えて」

ご利用者の皆さんを代表して、館野香穂様が、「これからの抱負」を発表しました。自分の気持ちを素直に表現し、思いが伝わってきました。

この度は、第45回創立記念式典を担当致しました。創立記念式典の担当は初経験で、最初は何から始めたらいいのかわからない状態でしたが、常務理事に式典までの手順を詳細に教えて頂きとても心強く目的を明確にしていけることができました。式典当日まで準備を進めていくにあたり、外部の方々とのやり取りや数量の調整など、日々の支援の合間を縫ってやらなければならないことがとても多く、また期限が決まっているので時間に追われながらの業務が続き、通常業務と式典担当業務の両立が難しく、悩みながら仕事する時期も増えました。しかし、職員の皆様のサポートをいただき、準備を進めていくことができました。



穴原だいこ披露!

スギタヒロキさんの歌声も聴けました

第45回という節目である今回は、鈴木與平名誉理事長にお越しいただきました。式典にてお言葉も賜り、職員一同の大きな励みとなりました。午後のアトラクションでは、静岡市出身のシンガーソングライター、スギタヒロキさんを招き、ご利用者と保護者様の楽しい時間を作ることができました。様々な皆様のご協力のおかげで無事に創立記念式典を終えることができました。

今後も穴原荘の発展のため、日々努力を重ねていきたいです。

創立記念式典担当：支援員 森 訓也

かどまつ

◎謹賀新年◎ 静岡県総合社会福祉会館シズウェル様門松設置

12月27日

12月27日に県総合社会福祉会館シズウェル様玄関に門松を設置させて頂きました。何十年も交流が続くこの事業、ご利用者も年々、作業が大変になってきていますが、それでもこの時期が来ると皆さんまだかまだかと楽しみにしつつ、喜んで作業をして頂けます。今年も立派な門松ができました。



穴原荘へようこそ

清水菓子組合 青年部

& パレットの会

毎年恒例の清水菓子組合さんと一緒にケーキと大福作りをしました。

お餅にあんこをくるんで、まあい大福のできあがり〜



もちつき
ヨイシヨ!

ケーキにクリームをたっぷりほってサンタさんをのせてできあがり〜(^o^)/~今年もおいしいお菓子をありがとうございました。



令和元年、最後の奉仕作業!

寒空の下パレットの会の皆様と、草取りとクリスマス会を行ないました。1年間の草取り活動の労をねぎらい、楽しいクリスマス会となりました。

お菓子やジュースを食べて、楽しいゲームを行い、最後は恒例のサザエさんの曲を歌って踊って、皆さん終始笑顔で過ごされておりました。

今年も1年お疲れ様でした! ありがとうございました。

新着情報 事業所のホットな話

今年も愛護ギャラリーへ 作品を出展しました

第28回愛護ギャラリー(知的障害者アート作品の展示会)に出品しました。宍原荘の福地開様とCグループご利用者作『レインボーアイランド』は、**奨励賞**を受賞することができました。

宍原荘1:テーマ【レインボーアイランド】**奨励賞**

宍原荘2:テーマ【七夕かざり:
さくらもこさん ありがとう】

みすず:テーマ【積み重ねられしもの】

※どの作品も、ご利用者と職員の力作ですね。
次回はどんな作品になるでしょう?楽しみです。



みすず



積み重ねられしもの

宍原荘 1



奨励賞:レインボーアイランド



宍原荘 2

さくらもこさん ありがとう

令和元年度 職員研修報告 6

「感染症 中級」研修報告

生活支援員(みすず) 三浦有希

今回の感染症の研修で、改めて手指衛生、環境清掃、換気についての重要性を再確認する事ができました。感染対策の基本は手洗いです。ご利用者の大半は、手洗いが苦手な方が多いです。個別に支援をし、分かりやすい手順を伝え、理解をして頂く事が大切だと感じました。事業所の中を掃除がしやすい環境にし、適度な換気をする事で、感染の拡大を防ぐ事ができるということも学びました。現在は月1回、健康チェックを行っていますが、日頃からご利用者の様子や体調の変化に気づき、早期発見、早期対応を心がけていきたいと思っています。

また、みすず内全職員がわかり易いように、防護服の着用の仕方、嘔吐物の処理の仕方のマニュアルを生活支援員で作成しました。職員間で、情報共有をし、統一した感染対策の支援ができる様努めていきたいと思っています。

令和元年度 職員研修報告 7

「ヒヤリハット・アクシデントセミナー」研修報告

生活支援員(宍原荘) 望月茉莉

転倒や誤嚥等、様々な事故がある中で実際に事故が起きてしまった場合「防ぐべき事故」なのか「防げない事故」なのかを区別する必要がある。直接介助中の事故(例:半身麻痺があるご利用者の歩行介助中に転倒)は必ず防ぐよう事故防止義務が100%である。間接介助中・見守りでの事故(例:ご利用者が急に椅子から立ち上がり駆けつけたが間に合わなかった)は事故防止義務が50%で、見えていない所での事故(例:居室で転倒)は事故防止義務が0%である。

そして、事故防止活動に取り組む際には「必ずミスをする」ことを前提に取り組むことが大切である。事故0を目指すことで、ご利用者の行動を制御してしまう場合がある(例:ご利用者の転倒を防ぐために歩かないように座っていた)。それが虐待に繋がる可能性もあるので、そうならない為にも「防ぐべき事故」なのか「防げない事故」なのかを区別する必要がある。

また事故は複数の原因が絡み合っているため、「防ぐべき事故」が起きた際に原因を究明する必要がある。職員側の原因のみならず、環境の原因(例:設備、用具)・ご利用者側の原因(例:薬の副作用、筋力の衰え)を多角的に広い視点で分析することが大切である。

【特集】

中央荘 家族旅行 今年も楽しかった～家族旅行～

澄みきった青空と
緑の芝生のコントラ
ストが素晴らしい!



日帰り

中央荘→日本平ホテル
→「夢テラス」

日本平ホテルと夢テラス

ホテルのランチと景色が最高でした!



ホテル、夢テラスから
の景色もサイコーでし
た! ランチもおいしかつ
たよ
みんなでパチリ!
笑顔がすてき～♡

ハイジの村とアイス工場

ハケ岳の絶景とアイス食べ放題!



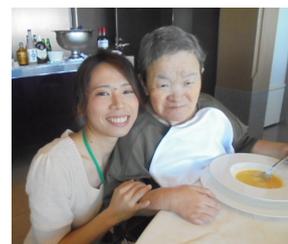
日帰り



中央荘→ハイジの村→チ
ーズケーキ→アイス工場

ランチの後はチーズ
ケーキとアイスの食べ
放題で、大満足!!!

おいしいもの食べてる
時って、とってもしあわ
せな気分♡



秋のバラもきれいです



南木曾温泉と松茸狩り

ゆったり、のんびり。温泉で、いいね



まつたけ
採れたよ



中山道の妻籠宿で、昔の街
並みを眺めながら散策。
のんびり温泉に入って、
疲れもとれたね。

松茸探し、楽しかったよ!



一日目

中央荘→ぎふ清流公園
→妻籠宿→南木曾温泉

二日目

南木曾温泉→恵那峡
→松茸山→中央荘



浜名湖周遊と浜松ごはん

うな重、浜松ぎょうざ、浜松満喫コース



一日目

中央荘→館山寺港
(遊覧船)→館山寺温泉

二日目

館山寺温泉→オルゴール
→フルーツパーク→中央荘



もう一曲♪



夕食時の恒例「カラオケ大会」
私の美声を聴いて～♪

ビンゴゲームも楽しかったよ～

浜名湖周辺をゆっくり散策



みすず事業所（就労継続支援B型事業所）



<みすず祭り>

「今回のみすず福祉まつりは外来披露も充実！」

みすずまつりの内容ですが、午前の部は山梨方面で大道芸人として活躍している「忍者Fujiyama染谷様」に来ていただきました。笑い声が絶えないくらい面白い大道芸と皆さんが知っている歌で大いに盛り上げて下さいました。午後の部ではいつも作業活動でお世話になっている「さくら会様」の歌・手遊びと一緒に楽しみました。そしてシニアサポーターの「育夢会様」が愉快的な踊り、マジック、腹話術等たくさんのパフォーマンスを披露して下さいました。最後にレコード大賞をとったパプリカを利用者の皆さんで踊りました。この日の為に皆さんは昼休みに一生懸命練習しました。今回のまつりでは、ご利用者も外来披露の方々にツッコミを入れる等の参加型になり楽しめました。

「みすず福祉まつり協力者の皆様、ありがとうございました。」

今回みすず福祉まつりの担当をさせていただき、多くの方々のご協力で無事にみすずまつりを成功することができました。ありがとうございました。

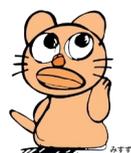
新体制のみすず！これからも皆様のより良い場所にしていきますので、どうぞよろしくお祈りします。

（みすず職業指導員 山本瞬平）



大道芸が楽しくて
みんなの笑顔がはじけます！

すずちゃんのおひとり言



「すずちゃんどら焼」は、あずき・カスタード・チョコ・レーズン味あります！

猫はこたつで丸くなる？そんな季節ではあるが、いやいや吾輩はそれどころではなさそうだ。みすずの様子はどうも気になる。年末年始が過ぎ、体調はどうだろう？体重はどうだろう？これからの行事はどんな工夫があるのだろうか？

そして春に向けての準備は・・・？さて、そろそろ吾輩の猫の手も出番かな。

（すず）

かしわ寮（グループホーム） 「新春恒例:そば打ち大会」

毎年の恒例行事、“そば打ち大会”の季節になりました。今年もご利用者からの要望で、1月11日（土）に交流ホームを利用してご利用者、職員総出で行いました。

増田世話人が率先し、手打ちそばと牛しぐれご飯を準備してくださいました。皆さんで美味しいお蕎麦を食べながら、今年一年、仕事を頑張ることや寮では協力して生活することを全員で誓い合いました。

そして、元世話人の望月さんも遊びに来て、ご利用者と一緒にお蕎麦を食べながら、楽しいひと時を過ごしました。

昨年、「ラクビーワールドカップ2019」で日本代表チームが活躍され輝かしい実績を残し、チームのスローガンとして掲げた「ONE TEAM」が話題となりました。

今年は、かしわ寮も「ONE TEAM」で頑張っていこうと新たな気持ちになりました。

（かしわ寮世話人：大瀧和則）



美味しくできま
すように♪



新東名 新清水PA・新しい展示になりました！

現在、中日本ロード・メンテナンス東京株式会社富士営業所様のご厚意で、ネオパーサ清水(新東名新清水サービスエリア)のトイレ前のスペースに絵を展示させていただいており、その交換を12月20日に実施しました。今回は、巻物の様になった物語の作品、お花の絵、絵本から抜き出した絵の3点を、富士山の作品と共に交換しました。

「久しぶりだね。」と2回目の参加の石川様は設置して下さる方と積極的に握手を交わし、お話されていました。「きれいに描きましたね〜。」「ステキですね。」とたくさん声をかけていただき、溝口様は、そっと顔をほころばせていました。

長距離運転に疲れた人の癒しとして・是非お立ち寄り下さい。

(支援課長：齋藤雅志)



入所・通所・退所のご利用者

《 穴原荘・入所 》
12月 深澤さん
小澤さん

【みすず 退所】
12月 若杉さん

・ 2月29日
青空市(みすず事業所)
・ 3月7日
ボランティア交流会



・ 2月16日 面会日
毎月 第四火曜日
イベントデー(イオン清水)



・ 2月2日(販売)
市民交流祭り(ハートピア)



3月までの予定

新入社員・退職社員より皆様へごあいさつ

令和2.1.24 入社



高橋郁巳(穴原荘)

障害の施設は初めてですが、福祉大学で勉強した知識を生かし、障害の特性を理解しながら、頑張りたいと思います。

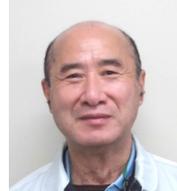
令和2.1.27 入社



吉田紋子

放課後等デイサービス「オークリーブス」へ勤務になりました。子供が好きで毎日元気に過ごして頂きたいです。よろしく願います。

令和2.2.4 入社



久保田定喜(穴原荘)

67歳の新人です。人生100歳時代。これから、もうひと働きしたいです。ご指導のほどお願い致します。趣味は、「らんちゅう」という金魚の飼育と、陶芸作りです。

令和元.10.31 退社



小沼初枝(穴原荘)

長い間皆様に支えられ、お仕事できたことを心より感謝しております。ご利用者の笑顔が続きますよう、今後の玉柏会の発展をお祈りしています。ありがとうございました。

福祉サービスのご相談は 下記の電話へどうぞ!

電話
054-369-5688
FAX
054-340-3566
E-Mail
endo@famagashikai.com

すずらん



頭の体操♡わかるかな？
問 点々をつけると、踊り出
してしまふ家具はなに？

【この記事に関するご意見やお問い合わせは】

電話:054-394-0311
FAX:054-394-0312
E-mail sisiharaso@po4.across.or.jp
QRコード



玉柏会では皆様のお声をお待ちしております。